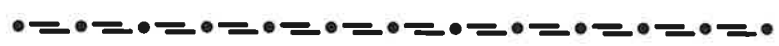


各競技団体紹介



浦添市陸上競技協会

1 設立年月日

平成2年(1990年)4月1日

2 陸上競技のあゆみと

協会設立の経緯

浦添市陸上競技大会の前身、浦添村青年会主催の陸上競技大会(青年運動会)が、初めて開催されたのは、昭和22年(1947年)でした。

当時は、陸上競技大会が開けるようなグラウンドが無く、各字の青年会から多くの会員を動員し、現在の浦添小学校付近の広場を整地を行い開催していた。この大会は、浦添村体育協会が設立されるまでの間、7回開催され、後に胡差地区(現中頭郡)において陸上王国浦添と呼ばれた全盛期(昭和20年代後半～昭和40年代)の基礎となるものでした。

昭和29年(1954年)には、村体育協会主催の第1回各字対抗陸上競技大会(平成14年現在、48回を数える)が開催された。

多くの優秀な選手が活躍し、故差地区陸上競技大会で、浦添村チームが8連覇するなど、ますます陸上競技が盛んになっていった。その頃の名選手の名前を挙げると、佐川正二、照屋喜栄、富本祐憲、日賀澄子、島袋文子、宮平忠一、宮平治一、知念幸男、銘苅美津子、親富祖美佐子、知念静江、銘苅一夫、知念泰子等多くの名選手が浦添から輩出されたことが分かる。そしてその大半が玉城幸男氏の指導を受けたことも忘れてはならない。

その後、昭和50年代から60年代にかけては、壮年の部では、良い成績を上げる年もあったが、若手や女子選手の台頭がなく、県民体育大会でも下位に低迷する年が続いた。

昭和57年(1982年)第1回開催の教育委員会主催、浦添市小中学生陸上競技大会の成果もあり、最近では、県民体育大会でも、優勝や上位入賞する種目が増えてきた。



自治会対抗陸上競技大会

最近活躍している選手としては、世界ベテランズ大会優勝の大嶺秀宣を筆頭に、石嶺利夫、池間毅、内間清裕、太田昌徳、玉城英吉等ベテランに加え、松田朝一郎、伊波卓海、大石直生、銘苅美千代、前西政志、川門英晃、佐和田美寿々等、小中陸上卒業組も頑張っている。

そして、平成15年には、陸上競技場が全天候型に改修され、練習の環境が整えば、陸上王国浦添の復活も大いに期待できる。

浦添市陸上競技協会は、平成元年に、渡名喜庸功氏、与座武治氏、石垣伸太郎氏等が中心に働きかけ、平成2年(1990年)に、照屋喜栄氏を初代会長に、設立された。

3 歴代役員

(1) 会長

照屋喜栄

平成2年4月～平成8年3月

与座武治

平成8年4月～平成10年3月

大嶺秀宣

平成10年4月～平成14年3月

島袋嘉栄

平成14年4月～現在

(2) 副会長

川前信栄

平成2年4月～現在

石垣伸太郎

平成5年4月～平成12年3月

島 袋 嘉 栄

平成12年4月～現在

松 本 正 巳

平成13年4月～現在

(3) 理事長

石 垣 伸太郎

平成2年4月～平成5年3月

大 田 昌 徳

平成5年4月～現在



県民体育大会開会式

4 年間の行事

- (1) 浦添市陸上競技大会 (10月)
- (2) 県民体育大会陸上競技の部 (11月)
- (3) 沖縄一周駅伝等の競技運営 (2月)
- (4) 全国小学生陸上競技大会浦添予選 (6月)
- (5) てだこ駅伝 (11月)
- (6) ナイター陸上(平成3年・4年のみ)等の大会を開催 (8月)
- (7) 長距離ランナー育成のため、月例の長距離記録会 (毎月第2水曜日)
- (8) 短距離記録会 (実施予定)
- (9) ナイター陸上企画 (実施予定)



自治会対抗陸上競技大会

7 今後の課題と展望

今後も、若手選手の育成強化や自治会対抗陸上競技大会の充実と底辺拡大を図ることが課題である。そこで、小中学生や婦人のリレー、高校生の種目を設けるなど、工夫を凝らして大会運営を行なって、その他多くの大会等をおして、陸上競技の普及、振興に取り組んでいきたい。

5 現在の競技人口、加盟団体

6 大会での主な成績

沖縄県民体育大会浦添代表記録
一覧表 別添資料

自治会対抗陸上競技大会の成績表

回数	開催年月日	会場	参加 チーム数	男子成績			女子成績			総合成績		
				優勝	準優勝	第3位	優勝	準優勝	第3位	優勝	準優勝	第3位
第1回	29. 10. 03											
2	30. 10. 09									城間		
3	31. 10. 14			小湾						城間		
4	32. 10. 13									小湾		
5	33. 10. 12									小湾	城間	
6	34. 10. 11	浦添小	18	宮城	城間	小湾	前田	宮城	城間	宮城	城間	小湾
7	35. 10. 09	"	17	小湾	屋富祖	宮城	小湾	城間	前田	小湾	城間	屋富祖
8	36. 10. 08									城間		
9	37. 10. 14	仲西中	17	宮城	勢理客	屋富祖	小湾	前田	経塚	宮城	勢理客	前田
10	38. 10. 13	"	16	勢理客	宮城	小湾	小湾	伊祖	勢理客	小湾	勢理客	宮城
11	39. 10. 11											
12	40. 10. 10	仲西中	17	屋富祖	勢理客	宮城	屋富祖	小湾	前田	屋富祖	小湾	勢理客
13	41. 10. 09	"		屋富祖			伊祖			屋富祖		
14	42. 10. 08	"	13	城間			伊祖			城間		
15	43.	"										
16	44. 10. 12	"	13	屋富祖	勢理客	伊祖	屋富祖	伊祖	城間	屋富祖	伊祖	城間
17	45. 10. 12	"	14	勢理客			伊祖			伊祖	勢理客	宮城
18	46. 10. 10	"	14	伊祖	勢理客	城間	伊祖	屋富祖	勢理客	伊祖	勢理客	屋富祖
19	47. 10. 09	"	12	勢理客	屋富祖	城間	屋富祖	勢理客	伊祖	勢理客	屋富祖	伊祖
20	48. 10. 14	浦添小	15	勢理客	伊祖	屋富祖	屋富祖	伊祖	安波茶	勢理客	伊祖	屋富祖
	49.	中止										
21	50. 11. 09	浦添小	12									
22	51. 10. 10	"	13	勢理客								
23	52. 10. 09	奥武山	12	勢理客	伊祖	仲間	勢理客	伊祖	安波茶	勢理客	伊祖	仲間
24	53. 10. 08	"	13	勢理客	伊祖	仲間	勢理客	伊祖	安波茶	勢理客	伊祖	仲間
25	54. 10. 14	"	17	宮城	城間	内間	勢理客	ユ-ㇿ	内間	勢理客	城間	宮城
26	55. 10. 26	冲国大	18	宮城	ユ-ㇿ	城間	宮城	浅野浦	ユ-ㇿ	宮城	ユ-ㇿ	伊祖
27	56. 10. 11	"	18	宮城	ユ-ㇿ	城間	ユ-ㇿ	宮城	浅野浦	宮城	ユ-ㇿ	浅野浦
28	57. 10. 10	"	17	ユ-ㇿ	宮城	城間	勢理客	ユ-ㇿ	宮城	ユ-ㇿ	勢理客	宮城
29	58. 10. 09	"	18	仲間	宮城	ユ-ㇿ	宮城	勢理客	ユ-ㇿ	宮城	ユ-ㇿ	勢理客
30	59. 10. 07	市競技場	20	伊祖	内間	仲間	宮城	伊祖	前田	伊祖	宮城	内間
31	60. 10. 13	"	22	伊祖	前田	経塚	宮城	内間	前田	内間	前田	伊祖
32	61. 10. 12	"	20	経塚	前田	仲間	内間	経塚	緑が丘	経塚	内間	前田
33	62. 08. 30	中止										
34	63. 10. 09	市競技場	17	前田	経塚	浅野浦	沢岷	経塚	ユ-ㇿ	経塚	沢岷	前田
35	平元. 10. 08	"	19	前田	浅野浦	勢理客	前田	沢岷	経塚	前田	浅野浦	勢理客
36	2. 10. 14	"	18	前田	浅野浦	小湾	伊祖	浅野浦	前田	前田	浅野浦	伊祖
37	3. 10. 12/13	"	20	伊祖	浅野浦	勢理客	伊祖	沢岷	牧港	伊祖	勢理客	浅野浦
38	4. 10. 11	"	17	浅野浦	経塚	勢理客	伊祖	宮城	小湾	浅野浦	経塚	勢理客
39	5. 10. 10	"	20	浅野浦	内間	伊祖	伊祖	勢理客	前田	浅野浦	伊祖	勢理客
40	6. 10. 09	"	17	前田	伊祖	浅野浦	伊祖	宮城	勢理客	伊祖	前田	浅野浦
41	7. 10. 08	"	19	伊祖	前田	浦西	伊祖	前田	浦西	伊祖	前田	浦西
42	8. 10. 13	"	18	前田	浅野浦	浦西	伊祖	経塚	浦西	伊祖	前田	浦西
43	9. 10. 12	"	18	前田	浦西	伊祖	小湾	浦西	経塚	前田	浦西	伊祖
44	10. 10. 18	"	15	前田	城間	経塚	伊祖	小湾	城間	前田	伊祖	小湾
45	11. 10. 10	"	17	前田	浅野浦	経塚	浦西	前田	伊祖	前田	浦西	伊祖
46	12. 10. 08	"	20	前田	浅野浦	経塚	伊祖	屋富祖	浅野浦	前田	浅野浦	伊祖
47	13. 10. 14	"	20	前田	浦西	当山ハㇿ	ユ-ㇿ	当山ハㇿ	前田	前田	当山ハㇿ	城間
48	14. 09. 22	"	20	前田	当山ハㇿ	浦西	ユ-ㇿ	当山ハㇿ	伊祖	前田	西原	浦西

浦添市陸上競技大会の記録紹介

平成14年度大会現在

【一般男子の部】

種目	選手名	字名	年	記録
100m	安里 孝	浅野浦	S. 59	11秒3
100m	山本 浩	仲間	S. 60	11秒3
100m	名渡山 俊昭	宮城	H. 10	11秒3
100m	松堂 恭文	屋富祖	H. 11	11秒3
200m	山川 宗信	宮城	S. 59	23秒5
400m	木村 紀善	経塚	S. 60	53秒3
400m	今用 雄二	仲間	S. 61	53秒3
800m	前西 政志	城間	H. 11	2分04秒9
1500m	川門 英晃	浅野浦	H. 12	4分23秒7
5000m	川門 英晃	宮城	H. 13	16分39秒1
10000m	上門 徳裕	茶山	H. 元	34分06秒0
20km	西銘 道男	城間		1時間6分12秒
110mH	照屋 満	経塚	S. 50	16秒8
400mR	佐渡山、大石	コ-タツ	H. 14	46秒6
400mR	伊波、下地			
(高校生含)	名渡山、名渡山	宮城	H. 10	45秒0
1600mR	西里、金城			
伊波、平安	コ-タツ	H. 14	3分42秒8	
年齢別	伊波、敏雄	伊祖	S. 59	48秒2
400mR	良成、盛吉			
走幅跳	銘 苺 一夫	城間	S. 48	6m60
三段跳	安里 孝	浅野浦	S. 59	14m24
走高跳	平良 朝英	コ-タツ	S. 54	1m90
棒高跳	石川 和彦	前田	H. 13	4m20
砲丸投	松田朝一 郎	経塚	H. 12	12m57
円盤投	松田朝一 郎	経塚	H. 11	40m80
ヤリ投	山里 勝己	勢理客	S. 56	54m18
ハンマー投	平田 嗣文	前田	H. 5	27m68

【一般女子の部】

種目	選手名	字名	年	記録
100m	知念 泰子	屋富祖	S. 47	13秒2
200m	原国 智子	屋富祖	H. 3	29秒1
400m	佐和田 美寿々	コ-タツ	H. 14	61秒6
800m	原国 智子	屋富祖	S. 61	2分33秒0
3000m	安仁屋 奈津	茶山団地	H. 8	11分17秒4
100mH	平良 初美	経塚	H. 元	19秒1
400mR	比嘉、喜久村	コ-タツ	H. 14	54秒3
	佐和田、登野原			
走幅跳	佐和田 美寿々	コ-タツ	H. 14	4m81
走高跳	親富祖 あゆみ	伊祖	H. 6	1m37
走高跳	親川 真琴	コ-タツ	H. 13	1m37
砲丸投	親富祖 美佐子	城間	S. 44	10m57
円盤投	親富祖 美佐子	城間	H. 8	36m13
ヤリ投	上原 尚美	伊祖	H. 3	30m96

【30歳代の部】

種目	選手名	字名	年	記録
100m	嘉手苺 清三	小灣	S. 60	11秒6
1500m	大田 昌徳	小灣	S. 60	4分21秒7
走幅跳	平良 澄男	前田	S. 63	6m32
走高跳	平良 澄男	前田	H. 元	1m80
砲丸投	上里 芳正	牧港	S. 59	11m91
円盤投	上里 芳正	牧港	S. 58	38m12

【40歳代の部】

種目	選手名	字名	年	記録
100m	内間 清祐	城間	H. 2	12秒1
800m	大田 昌徳	小灣	H. 6	2分08秒5
走幅跳	内間 清祐	前田	H. 6	6m14
走高跳	平良 澄男	伊祖	S. 60	1m70
砲丸投	銘 苺 清正	コ-タツ	S. 57	11m99
円盤投	仲尾 茂治	城間	H. 元	32m70

【50歳代の部】

種目	選手名	字名	年	記録
100m	石嶺 利夫	前田	H. 2	12秒7
800m	池間 毅	宮城	H. 4	12m59

【60歳代の部】

種目	選手名	字名	年	記録
100m	石嶺 利夫	前田	H. 8	13秒1

【30歳代の部】

種目	選手名	字名	年	記録
100m	高良 郁子	浦西団地	H. 8	14秒6

浦添市陸上競技協会規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は浦添市陸上競技協会と称する。

(事務局)

第2条 本会の事務局は浦添市陸上競技場内に置く。

(目的)

第3条 本会は浦添市における陸上競技を統轄し、かつこれを代表する団体であって、陸上競技を普及発展させ、わが浦添市の体育文化の進展を図り、さらに進んで沖縄県陸上界の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 陸上競技に関する諸計画を実施し、その競技の指導を行う。
- (2) 各種競技大会を開催するとともに、他団体の競技会に協力する。
- (3) 浦添市体育協会に浦添市の陸上競技界を代表して加盟する。
- (4) その他本協会の目的に適合する事業を行う。

(組織)

第5条 本協会は、日本陸上競技連盟の加盟団体である沖縄県陸上競技協会の構成組織なす所属団体である。本協会は浦添市内の中体連、高体連に籍を置くもの、公認審判員及び陸上競技の愛好者を持って組織する。

第2章 役員・機関

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2～3名
- (3) 理事長 1名
- (4) 副理事長 1名

(5) 会計 1名

(6) 理事 若干名

(7) 常任理事 若干名

(8) 監査 2名

(9) 専門部員 若干名

(10) 顧問 若干名

(役員選出)

第7条 本協会は次の役員を選出する。

- (1) 本協会の会長、副会長、理事長、副理事長、会計、監査、専門部正副部長は理事会で選出する。
- (2) 専門部員は常任理事会で決定し、会長が委嘱する。
- (3) 顧問は理事会の決定に基づき会長が委嘱する。

(会長、副会長、理事長)

第8条 三役は下記の業務を行う。

- (1) 会長は本協会を代表し、会務を統轄するとともに沖縄陸協の代表委員となる。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代行する。
- (3) 理事長は本協会の一般会務を掌理するとともに沖縄陸協の代表委員となる。

(会計)

第8条の2 会計は本協会の会計事務を担当する。

(監査)

第9条 監査は本協会の財務を監査する。

(顧問)

第10条 顧問は、本協会の相談役である。

(理事会)

第11条 理事会の構成及び業務内容は次のとおりとする。

- (1) 理事会の構成は次のとおりとする。
- (7) 常任理事
- (4) 各専門部員2名
- (5) 公認審判員

- (I) 中体連、高体連
- (f) その他陸上競技に関連する諸団体若干名
- (2) 理事会は総会を兼ねる。
- (3) 理事会は次の事項を決議する。
- (ア) 予算及び決算
- (イ) 事業計画に関する事項
- (ウ) 役員を選出
- (エ) 規約の改正
- (オ) その他重要事項

(常任理事会)

第12条 常任理事会の構成及び常務内容は次のとおりとする。

- (1) 会長、副会長、理事長、副理事長、会計、専門部正副部長で構成する。
- (2) 必要に応じて随時開き、次の事項を協議する。しかし、常任理事会で処理された事項については理事会の承認を得る。
- (ア) 事業計画案
- (イ) 事業の企画運営に関する事項
- (ウ) 役員に関する事項
- (エ) 表彰に関する事項
- (オ) その他緊急事項

(専門部会)

第13条 専門部の構成及び業務内容は次のとおりとする。

- (1) 総務部、競技部、審判部、強化部で組織する。
- (2) 専門部員はそれぞれ専門部に属し、専門事項を処理する。
- (3) 任務については専門部会規定で示す。

(任期)

第14条 本会の任期は次のとおりとする。

- (1) 本協会の任期は2年とし、再任は妨げない。
- (2) 補欠または増員により選出された役員の任期は前任者または現任者の残任期間とする。
- (3) 役員はその任期満了後でも後任者の就任するまでその職務を行う。

(4) 役員改選は4月中に行う。

(理事会、常任理事会の成立)

第15条 理事会、常任理事会の成立は次のとおりとする。

- (1) 理事会、常任理事会は構成人員の過半数（委任状も含む）以上をもって成立し、決議は3分の2以上を必要とする。
- (2) 理事会、常任理事会は会長が召集する。
- (3) 定例理事会は4月中に行う。

第3章 競技会

(競技会の記録公認)

第16条 本協会が主催または主管する競技会で沖縄陸協に許可された競技会の記録は公認手続きをする。

(資格)

第17条 本協会が主催または主管する競技会に参加する資格は、本協会に登録した者に限られる。

- (1) 登録は会計年度毎に更新する。
- (2) 登録会員、登録競技者については沖縄陸協へ申請する。
- (3) 登録料、参加料は別に定める。

(競技会の規則)

第18条 本協会が主催または主管する競技会は日本陸上競技連盟競技規則による。

第4章 会計

(経費)

第19条 本協会の経費は、登録料、参加料、体協補助、寄付、事業収入をもってこれに充てる。

(会計年度)

第20条 本協会の会計年度は、毎年4月1日に始まり3月31日で終わる。

第5章 附則

第21条 本協会の会費、登録料及び参加料は理事会で決定する。

第22条 本協会の規約は平成2年4月1日から施行する。

専 門 部 規 定

第1条 浦添市陸上競技協会規約第6条、第13条により部長、副部長各1人及び部員若干名を置く。

第2条 部長は各部の責任者としてその任務を遂行する。

第3条 部長は各部会を開いて、その専門事項について会務を遂行する。

第4条 総務部は次の各号に関する会務を処理する。

- (1) 諸会議の準備、その議事録の整理
- (2) 内外文書の発送受理、その整理保管
- (3) 陸協旗及び印鑑の保管
- (4) 広報、宣伝及び放送発表
- (5) 役員人事の発令、役員名簿の作成保管
- (6) 登録競技者、登録会員の沖縄陸協への申請
- (7) 記録公認の申請
- (8) その他、他の部会に属しない事項

第5条 競技部は次の各号に関する会務を処理する。

- (1) 競技会の諸計画の立案
- (2) 競技日程の編成、実施要綱の作成
- (3) 研究会の開催

第6条 審判部は次の各号に関する会務を処理する。

- (1) 競技規則及び審判方法の研究

(2) 競技会の審判知識の立案

(3) 審判講習会の開催

(4) 審判員の名簿作成保管

(5) 公認審判員の申請

(6) 競技記録の整理保管

第7条 強化部は次の各号に関する会務を処理する。

(1) 陸上競技の科学的研究

(2) 選手強化及び指導の根本的方針の確立

(3) 市代表候補及び指導の根本的方針の確立

(4) 市代表及び県大会候補選手の選出

(5) コーチ及びトレーナの資質向上の指導強化